

**動物実験の代替法開発および、動物実験廃止に向けた活動を推進する  
『LUSH PRIZE(ラッシュプライズ)2016』のノミネート受付を開始  
～ 2016年4月25日(月)より公式ウェブサイトにて受付開始～**



英国を拠点とし、世界 59 の国と地域で展開する化粧品ブランド LUSH(ラッシュ)は、動物実験に頼らない研究開発支援や動物実験の廃止に向けた活動を推進することを目的に、2012 年に英国の消費者団体である Ethical Consumer Research Association(エシカルコンシューマー・リサーチアソシエーション)と共同で「Lush Prize(ラッシュプライズ)」を設立致しました。

「世論喚起部門」「サイエンス分野」「トレーニング部門」「ロビー活動部門」「若手研究者部門」の 5 分野における受賞者、および受賞団体へ毎年最大総額 25 万ポンド(4,500 万円<sup>※1</sup>)を授与する「Lush Prize」は、動物実験代替法の研究分野において、世界最大のプライズです。設立以来 2015 年までの 4 年間で、代替法の研究開発を行う研究者・研究機関、及び動物実験の廃止に向けた活動を行う団体など計 22 ヶ国、50 の個人・団体・機関に対して、総額 100 万ポンド(約 1.8 億円)を授与して参りました。

本年で 5 年目となる 2016 年度の応募受付を 2016 年 4 月 25 日(月)より開始致します。

※1:1ポンド 180円換算

## Lush Prize 2016 募集要項

### 1. 応募対象部門

部門	詳細、及びノミネート対象者・団体
世論喚起部門	動物実験が実施されている背景や実情を社会に知らせることに貢献した個人、及び団体
サイエンス部門	動物を使用しない代替法の研究開発に従事する研究者、及び研究機関
トレーニング部門	動物実験に頼らない代替法の研究者や規制機関に対するトレーニング提供者、及び団体
ロビー活動部門	規制機関や行政に対して動物実験の代替、及び禁止に向けた政策介入を行う個人、及び団体
若手研究者部門	35歳以下で、動物実験に頼らない代替法開発、及び研究を行う研究者

上記5部門に加え、人間の毒性経路の研究において飛躍的な前進がある年においては、25万ポンド(4,500万円)の「ブラックボックス賞」が授与されます。2015年度に開催された「Lush Prize 2015」において、代替法を含む国際標準の試験方法、及びテストガイドラインの認証機関であり、化学物質の副作用経路に関する情報の共有を可能にしたデータベースの構築、及び運用を担う経済協力開発機構(OECD)の Adverse Pathway Programme が設立以来初の「ブラックボックス賞」を受賞しております。

## 2. 応募期間、及び応募後のスケジュール

2016年4月25日(月) 応募受付開始  
2016年7月24日(金) 応募受付終了  
2016年9月 イギリスにて審議、受賞者の決定  
2016年11月 ロンドンにて授賞式を開催

## 3. 応募方法

Lush Prize 公式ウェブサイトにて各分野への応募に関する詳細をご確認の上、公式ウェブサイト上のエントリーフォームにて必要事項をご記載の上、ご応募ください。

Lush Prize 公式ウェブサイト(日本語) <http://www.lushprize.org/ja/>

## 4. 過去の受賞者・受賞団体一例

受賞部門	受賞者名(団体名)	国	受賞年
ロビー活動部門	Mojo Mathers (緑の党所属下院議員)	ニュージーランド	2015年
受賞理由	2015年3月にニュージーランド議会で可決された改正動物福祉法における先導的役割		
ロビー活動部門	Center for Alternatives for Animal Testing, Germany	ドイツ	2014年
受賞理由	動物実験代替法の必要性を訴えるために産業界の代表者、規制機関、研究者への働きかけに従事		
サイエンス部門	Laboratory of Mathematical Chemistry	ブルガリア	2014年
受賞理由	国際協力、学際的な専門知識、多様な科学的成果の統合・連携による、毒物学的・生物学的な化学物質の特性予測や、代謝のシミュレーションに従事		
トレーニング部門	XCellR8 Ltd.	イギリス	2013年
受賞理由	倫理的かつ科学的に進んだヒト細胞培養の研究技術トレーニングの提供		
世論喚起部門	NPO 法人動物実験の廃止を求める会	日本	2012年
対象活動	化粧品メーカーに対する動物実験中止を求めるキャンペーンの実施および活動		
若手研究部門	Henrik Johansson	スウェーデン	2014年
受賞理由	化学増感剤の評価のためのゲノムアレルゲンの迅速検出法 GARD の開発		

プレスリリース  
株式会社ラッシュジャパン  
2016年4月21日

その他の過去の受賞者については、Lush Prize 公式ウェブサイトをご参照ください。

**【問い合わせ先】**

株式会社ラッシュジャパン

Lush Prize お問い合わせ窓口

担当: 丸田 千果

Email: [lush-pr@lush.co.jp](mailto:lush-pr@lush.co.jp)

THE  
2016 **LUSH**  
**PRIZE**  
SUPPORTING ANIMAL-FREE TESTING